

不用品リサイクル窓口について

【ご意見】（令和7年3月3日受付）

不用品リサイクル窓口を設置していただきたい。

現在、一時必要とするチャイルドシート（ベビーカーなど）を購入しても、必要なくなって不燃物として出してももったいないです。

山梨県では必要な時に借りて、（必要がなくなったら）返すというシステムがあるそうです。ゴミも減るし、物価高で大変なので、このシステムを取り入れてくだされば助かります。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

【不用品リサイクル窓口について】

以前、市で不用品を仲介するリサイクルコーナーを実施していましたが、「譲りたいが欲しい方が現れない」「欲しいが譲って頂く方が現れない」「欲しいものはあるが吟味される」などマッチングの不成立や「転売目的で譲り受ける」など課題が多く、6年ほど前に廃止した経過があります。

現在は当時と違いリサイクルショップやレンタル、フリマアプリなどが充実していますので、現時点では行政活動として実施する予定はありません。

上記の内容につきまして、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

担当 市民生活課

【ベビー用品のレンタルについて】

チャイルドシートの貸出については、取り付ける車種によって適合するものとしがないものがあり、年齢によってもシートの種類が異なるため、貸出を希望される方がお持ちの車種やお子さんの年齢によっては、対応することができない可能性があります。

また、ベビーカーなどのベビー用品についても、使用後のクリーニングや安全点検等の費用のほか、貸出していない期間の保管場所など、管理面から課題が多いのが現状です。

以上のことから、市で貸出を行うことは難しいことを何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、上山田子育て支援センターではこども服のリサイクル窓口を設けております。対象は新生児から100センチくらいまでのサイズのこども服で、ご不要のものを持ってきていただき、支援センターに遊びに来られたご家族にお持ち帰りいただくことができます。市内の方であれば利用いただくことができますので、ご活用ください。

担当：こども未来課